

(臨床研究に関する公開情報)

岡山医療センターでは、下記の臨床研究に対して「●対象となる患者さん」に該当する方へ研究へのご協力をお願いしております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合は、以下の「問い合わせ先」へご連絡ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名]

当院の子宮動脈塞栓術症例の検討

[研究責任者]

所属：独立行政法人国立病院機構 岡山医療センター 産婦人科

職名：産婦人科医長

氏名：熊澤 一真

[研究の背景]

分娩時～産後多量出血に対する治療として子宮動脈塞栓術がありますが、子宮動脈塞栓術が必要となるリスクや、その後の妊娠予後についていまだ不明な点もあります。

[研究の目的]

この研究の目的は、子宮動脈塞栓術のリスクや予後を実施症例から検討し、今後の治療に役立つ知見を得ることを目的としています。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

当院または他院で分娩または妊娠中断処置後、多量出血のため子宮動脈塞栓術を行った患者さんを対象とします。

●研究期間

研究実施許可日から西暦 2024 年 3 月 31 日

●利用する検体、カルテ情報

検体：利用予定はない

カルテ情報：

- 1) 患者基本情報：年齢、性別、身長、体重、非妊娠時 BMI、診断名
- 2) 分娩週数、分娩方法、分娩時出血量、輸血量、その他施行した処置の種類
- 3) 妊娠方法、既往歴、既往妊娠歴、次回妊娠の有無と経過など
- 4) 児の出生体重、性別、アプガースコア、NICU 入院の有無

●検体や情報の管理

検体（利用予定なし）や情報は、当院のみで利用します。

[研究組織]

この研究は、当院のみで実施されます。

[個人情報の取扱い]

検体や情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。検体や情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

[研究の資金源、利益相反について]

この研究は、研究費は用いず実施されます。しかしこの研究における当院の研究者の利益相反*については、当院の研究利益相反委員会で審査され、適切に管理されています。

*外部との経済的な利益関係等によって、研究データの改ざん、特定企業の優遇など研究が公正かつ適切に行われていないと第三者から懸念されかねない事態のこと。

[研究の参加について]

この研究実施への参加や途中での参加中止は、あなたの自由な意思で決められます。

患者さん又はその代理の方が、この研究への参加（試料（血液・組織等の検体）やカルテ等の情報を利用すること）にご協力いただけない場合は、研究責任者等又は「問い合わせ先」にご連絡ください。研究にご協力されなくても、診療等において不利益を受けることはありません。ただし、ご連絡いただいた時期によっては、この研究の結果が論文などで公表されているなどであなたのデータを取り除くことができない場合がありますことをご了承ください。

[問い合わせ先]

国立病院機構岡山医療センター

所属：独立行政法人国立病院機構 岡山医療センター 産婦人科

職名：産婦人科医長

氏名：熊澤 一真

電話 086-294-9911（代表）